

<2018年1月17日(水)～1月23日(火)>

アークヒルズで毎月第4日曜日に開催中の「赤坂蚤の市」が 伊勢丹新宿店に期間限定ポップアップショップをOPEN

森ビル株式会社が運営するアークヒルズ(東京都港区)が毎月第4日曜日に開催している「赤坂蚤の市 in ARK HILLS」は、2018年1月17日(水)～23日(火)の期間、伊勢丹新宿店とコラボレーションし、1週間限定のポップアップショップ「赤坂蚤の市 in SHINJUKU ISETAN」を伊勢丹新宿店本館2階にオープンします。

アンティークの家具や雑貨、古着やジュエリー、ライフスタイルを彩るクラフトアイテムや作家作品など、さまざまなジャンルの出店者が集い、毎回多くの人々で賑わう「赤坂蚤の市」が、アークヒルズ アーク・カラヤン広場から伊勢丹新宿店本館2階＝ザ・ステージ#2に場所を移し、初のポップアップショップをオープンします。会場には、「赤坂蚤の市」に出店している出店者の中から選りすぐりの計23店舗が登場し、1週間のうち前半と後半で一部店舗も入れ替わります。出店者との出会いや語りの中でアイテム1つ1つの背景にある物語を知ることができるヴィンテージやアンティークならではの奥深さを感じたり、「宝探し」の感覚でショッピングをすることの楽しさに気付かせてくれます。「赤坂蚤の市 in SHINJUKU ISETAN」は、ファッション感度の高い方が集う伊勢丹新宿店を舞台に新しいライフスタイルを提案し、今まで出会うことのなかったアイテムとの出会いや、人と人との繋がりの場を提供します。

開催概要

タイトル: 「赤坂蚤の市 in SHINJUKU ISETAN」

日時: 2018年1月17日(水)～23日(火) ※(前半)1月17日～20日、(後半)1月21日～23日

会場: 伊勢丹新宿店本館2階＝ザ・ステージ#2 (〒160-0022 東京都新宿区新宿3-14-1)

店舗数: 計23店舗

関連ジャンル: 洋服、靴、アクセサリ、スカーフ、雑貨(東欧・北欧雑貨など)、家具、手芸材料、植物 など

共催: 森ビル株式会社・伊勢丹新宿店

問合せ先: 森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部 (03-6406-6663)



【通常開催の「赤坂蚤の市」の様子】



◇本件に関するお問合せ先◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部 山崎、渡邊、山村
TEL:03-6406-6350 FAX:03-6406-6483

株式会社プラップジャパン 中野、天下谷、須藤
TEL:03-4580-9101 FAX:03-4580-9127
MAIL: pr.roppongi-hills@ml.prap.co.jp

赤坂蚤の市 in SHINJUKU ISETAN

「赤坂蚤の市 in SHINJUKU ISETAN」は、「赤坂蚤の市」と「伊勢丹新宿店」とのコラボレーションで実現する1週間限りの特別企画です。“アンティーク”と“クラフト”をテーマに、洋服やアクセサリーをはじめ、家具や雑貨、植物まで幅広いジャンル計23店舗が出店します。ヨーロッパの蚤の市を連想させるような味わいのあるアンティーク品は、通常のお店ではなかなか目にすることができない目利き品ばかり。アンティークやクラフトならではの背景やアイテムに込められた思いが、店主との会話の中から見えてくるかもしれません。

<出店ショップ(一部)>

➤ COVIN

COVIN は"contemporary"と"vintage"を併せた造語。主にフランスのヴィンテージ雑貨やアクセサリーを中心に、過去から今日まで長い時間をかけ旅をして来た品物を現代の生活の中でもみずみずしくお楽しみいただけるようセレクトし販売。店舗を持たずトラック1つでマーケットを巡り紹介する斬新なスタイルが特徴のお店です。



➤ Lucy & Matilda

「日常に物語を」をテーマに、耳をすませば小さな物語が聞こえてくるような、そんなヨーロッパの古いものを集めています。主にイギリスの蚤の市を巡り、ガラスやシルバー小物、幅広い年代のコスチュームやジュエリーなど、古いものを愛するバイヤーの目に留まったアイテムを紹介しています。



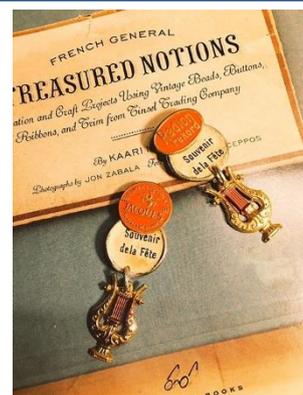
➤ Petit Musee

店名の「プチムゼ」は、フランス語で小さな美術館という意味。フランスの古い紙とレースを軸に、Une vie pleine d'antiquites アンティークのある暮らしを提案しています。古き良き時代の品々が、現代のスタイルに馴染む楽しさを感じられるお店です。



➤ kaai

色々な国の古いパーツや、時には、現代パーツをミックスした、コラージュの様なアクセサリーを創作し販売しています。他の誰とも被らない、唯一無二のkaaiオリジナルの世界観をお楽しみいただけます。



➤ que

靴メーカーのファクトリーブランド。シンプルなデザインに、豊富なバリエーションと天然皮革ならではの履き心地が魅力。選ぶ、合わせる、育てる、たのしみは幾重にも広がります。



➤ Sugri

デザイナー佐々木恭子氏が手掛ける帽子とヘッドピース、コサージュのブランド。クラシックなスタイルを基本に、生活の中に美しく溶け込むデザインをコンセプトとして繊細な手仕事の魅力が伝わる物造りを目指しています。



➤ ten kara ten

1950~80年代の北欧ヴィンテージを扱うWeb Shop。自然豊かな北欧で大切に用われてきた陶磁器や雑貨をセレクトし販売しています。希少なアートピースまで、日々の暮らしにアクセントを与えてくれるようなモノをご案内します。



➤ univers Y

古き良き時代のシルク素材にこだわり、一枚一枚を感性和直感で買い付けし販売するフランスの「ヴィンテージスカーフ専門店」。

1960年代を中心に集めた、ヴィンテージならではのデザインは、アートのような面白さがあり、ファッションに個性をプラスしてくれます。



赤坂蚤の市 in ARK HILLS とは

「赤坂蚤の市 in ARK HILLS」は、都市に住んでいるからこそ出会うことのできる「質の高い商品」や、熱い想いを持って出店いただいている「プロフェッショナル」との出会いを通じて、人々の交流の場、および新たなライフスタイルを提供することを目指して 2014 年にスタートし、毎月第 4 日曜日(11:00~17:00)に定期開催しております。テーマは、フランス語で「生活を創造する」を意味する「L' Art et Vivre(ラー・エ・ヴィーヴ)」。アークヒルズエリアは近年、近隣での大規模マンションの開発などで住民が増加しており、各国大使館、外資系企業のオフィスワーカーなど在外外国人も多く、国際性に富んだ上質な住環境をもつエリアとなっています。今後もアークヒルズならではの、都市における豊かなライフスタイルを発信し続けます。



日 時: 毎月第 4 日曜日 11:00~17:00

会 場: アークヒルズ アーク・カラヤン広場

店 舗 数: 約 70 店舗

主 催: 森ビル株式会社

公式サイト: <http://www.arkhills.com/akasaka-nominoichi/>

プロデュース(事務局): ORLANDO 松木敬司、stock 田井徹

<次回開催日>

➤ 1月28日(日) 11:00~16:00 ※冬季(12~2月のみ)は1時間短縮で開催

